

政治・経済 (Politics and Economics)		3年・通年・2単位・必修 情報工学科・担当 三浦 隆宏
〔準学士課程 (本科 1-5年) 学習教育目標 (1)〕	〔システム創成工学教育プログラム 学習・教育目標〕	〔JABEE 基準〕
<p>〔講義の目的〕</p> <p>政治・経済は、私たちが日々の社会生活を営んでいくうえで欠かすこのできない (=それなしでは私たちの毎日の暮らしが成り立たない) 基本的な「仕組み」であるといつてよい。</p> <p>本講義の目的は、この「仕組み」を、現在じっさいに生じている《政治・経済上の出来事》とそれに対応する《教科書の記述》とのあいだを自在に往還することで内在的に理解し、そのことで政治・経済を単なる「教科」としてではなく、生きた「現実」として実感できるようになることである。</p>		
<p>〔講義の概要〕</p> <p>はじめに現代世界/日本の政治・経済の現状をおおまかに概観したうえで、前半では政治・経済の基本的なトピックについて、その「仕組み」と歴史的な「経緯」について説明し、後半では現代社会において浮上してきているいくつかの「課題」について、新聞記事などを題材にしつつ考える。</p>		
<p>〔履修上の留意点〕</p> <p>教科書も適宜参照しますが、授業の大部分は配布プリントに基づいて進めます。前期/後期の中間・期末試験はこのプリントに沿ったかたちで実施しますので、授業中に配布されたプリントは各自で保管するようにしてください。また、講義の予習・復習はとりたてて要求しませんが、日頃から新聞やニュース番組などを通じて、政治・経済上の出来事に興味をもつようにしてください。</p>		
<p>〔到達目標〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ●前期中間試験：現代世界の政治・経済の現状を「ポスト冷戦の世界像」「拡大する EU」「東アジア共同体という構想」として把握するとともに、戦後 60 年の日本の政治・経済の変遷を理解すること。 ●前期期末試験：「民主主義」「多数決」「立憲主義」といった政治の基本的な仕組みを理解すること。 ●後期中間試験：「資本主義/社会主義」「市場原理」「景気変動と経済成長」といった経済の基本的な仕組みを理解するとともに、現代政治の「課題」について批判的に考察できること。 ●学年末試験：「環境問題」「社会保障」制度といった、私たちの社会が現在抱え込んでいる政治・経済上の困難を直視し、その困難の原因がどこにあるのかを自分の頭で考察できること。 		
<p>〔評価方法〕</p> <p>定期試験 (70%) を基本とし、これに授業内での小テスト (15%)・長期休暇中の課題レポート (15%) を加えて、総合的に評価します。</p>		
<p>〔教科書〕</p> <p>『高校政治・経済』新訂版、実教出版</p> <p>〔補助教材・参考書〕</p> <p>配布プリント・参考書は授業中に適宜紹介します。</p>		
<p>〔関連科目〕</p> <p>社会科科目全般に関連します。</p>		

講義項目・内容

週数	講義項目	講義内容	自己評価*
第1週	イントロダクション	年間の講義内容／計画についてのおおまかな説明を行なう	
第2週	現代世界の政治・経済	「冷戦構造」の特徴について考える	
第3週	同上	「冷戦終結後の世界」の歩みを辿る	
第4週	同上	「拡大するEU」の影響力について考える	
第5週	同上	「東アジア共同体」という構想の成り立ちについて考える	
第6週	同上	「東アジア共同体」という構想の実現可能性を探る	
第7週	現代日本の政治・経済	戦後60年の日本政治を「政党政治」の観点から振り返る	
第8週	同上	戦後60年の日本経済を「成長」という観点から振り返る	
第9週	同上	戦後60年の日本人の意識変化を振り返る	
第10週	政治の仕組み	「民主主義」という考え方の「仕組み」について考える	
第11週	同上	「民主主義」という考え方の歴史的な「経緯」を辿る	
第12週	同上	「多数決」はなぜ妥当なのかについて考える	
第13週	同上	「立憲主義」という考え方の「仕組み」について考える	
第14週	同上	「立憲主義」という考え方の歴史的な「経緯」を辿る	
第15週	同上	「立憲民主主義」とはいかなるものかについて考える	
前期期末試験			
第16週	経済の仕組み	「資本主義／社会主義」という考え方の「違い」を考える	
第17週	同上	「資本主義／社会主義」思想のこれまでの「経緯」を辿る	
第18週	同上	「景気変動や経済成長」が起こる理由について考える	
第19週	同上	「景気変動や経済成長」が引き起こす問題点について考える	
第20週	同上	「市場原理」の「仕組み」について考える	
第21週	同上	「市場原理」の歴史的な「経緯」を辿る	
第22週	同上	「市場原理」の拡大とその外部について考える	
第23週	現代政治の課題	「ポピュリズム」という現象について考える	
第24週	同上	「ポピュリズム」を克服する方途を探る	
第25週	同上	「地球環境問題」の原因について考える	
第26週	同上	「地球環境問題」への現代社会の取り組み方について考える	
第27週	現代経済の課題	「社会保障」制度の現状について考える	
第28週	同上	「社会保障」制度の未来像について考える	
第29週	同上	新しい「豊かさ」の構想を探る	
第30週	総まとめ	一年間の講義内容を振り返る	
学年末試験			

* 4：完全に理解した， 3：ほぼ理解した， 2：やや理解できた， 1：ほとんど理解できなかった， 0：まったく理解できなかった。
 (達成) (達成) (達成) (達成) (達成)